



ブースターinfo

ウエストより「気になる」お知らせです！



01 OUR CLIENTS お世話になっている「気になる」お客さま紹介。*

豊郷町商工会さま

デザインだけじゃない！
「くれない商工祭り」のステージをまるごとプロデュース

豊郷駅前通りを舞台に開催される「くれない商工祭り」。ウエストでは、イベントを告知するチラシやポスターなどの制作に加え、イベントコミュニケーションDiv.がステージ部門を一手に担当しています。
パフォーマーや演者の手配をはじめ、地域の学校の吹奏楽部やキッズダンス教室などへの出演依頼、プログラムの調整、当日のステージ進行までトータルに対応。出演者や関係者のみなさんと連携しながら、子どもから大人まで楽しめるステージをつくり上げています

イベントの「どうしよう？」もウエストへ

イベントコミュニケーションDiv.では、出演者・パフォーマーの手配からステージ運営、司会・進行、音響まで幅広くサポート。イベントに合わせたキッチンカーの手配などもご相談いただけます。企画段階からでもOK。目的や規模に合わせて、人が集まり、楽しみ、交流できるイベントづくりをお手伝いします。

くれない商工まつり 2026 主催：豊郷町商工会

日時 2026年10月11日(日) 11:00~17:00 場所 近江鉄道 豊郷駅前通り周辺



いつも
お世話に
なっております

担当窓口
西山美和子



02 KEIZAI SHINBUN



ウエストでは、ネットニュースサービス
びわ湖大津経済新聞と近江八幡経済新聞を運営しています。滋賀の楽しいことをご紹介します。

取材で訪れた「気になる」お店

ベーカリー「tsuzuki」

草津宿本陣近くにある「tsuzuki」は、国産小麦をブレンドした生地で焼き上げるパンが並ぶベーカリー。中でもおすすめはクレームブリュレ風クリームパン。香ばしく焦がした表面を割ると、バニラや生クリーム、北海道産牛乳を使った濃厚な自家製カスタードがたっぷり。しっとりもちもちしたパン生地との相性も抜群です。



tsuzuki
滋賀県草津市
草津2丁目13-11
TEL 077-500-3981



03 PEACE MOM EVENT INFORMATION



滋賀県内の子ども向け・親子向けイベントや子連れでのお出かけスポットが毎日更新されるニュースサイト【シガママ】。配信するのは滋賀県在住の子育て中のママたちなので“本当にほしい情報”が満載です！

ピックアップ記事から「気になる」ニュース

ママベビーフェスタ2026開催決定！ 楽しいがいっぱい♪

日時 10月29日(木)・30日(金) 10時~16時
場所 ピエリ守山 2Fピエリホール&1Fピエリコート

親子で楽しめる参加型体験プログラムやブースが集結！！



ピースmamプロジェクト TEL.0748-37-1775 担当／植松

コミュニケーションマガジン

BOOSTER

vol 20

2026年9月20日発行 編集・発行／有限会社ウエスト

滋賀県近江八幡市浅小井町699 ヴォーリスみらいビル3階内
www.we-step.com

BOOSTER

WEST Communication Magazine 社外報(ブースター)

vol 20
2026.9発行
令和8年

沖縄の地で、ゼロから築く。

二〇二一年、ウエスト沖縄支社を立ち上げた堀内さん。広告業界で培った経験を生かしながら、行政の仕事を中心に支社の基盤を築いてきました。その原動力となった想いと、これから目指す「沖縄の発展につながる会社」について聞きました。



毎月素敵な話題をお届けします

WEST TOPICS
地域ブランドを考える
＜制作事例紹介＞

今月のValue(バリュー)人
ウエストのスタッフを紹介いたします

ウエストいちおし
素敵な
お客さまを
ご紹介する
コーナー

図工室インタビュー
サイン事業部のお仕事紹介

BOOSTER

WEST Communication Magazine 社外報(ブースター)

バックナンバーはコチラ

https://we-step.com/booster/





地域の「いいもの」を、地域の「ブランド」へ。

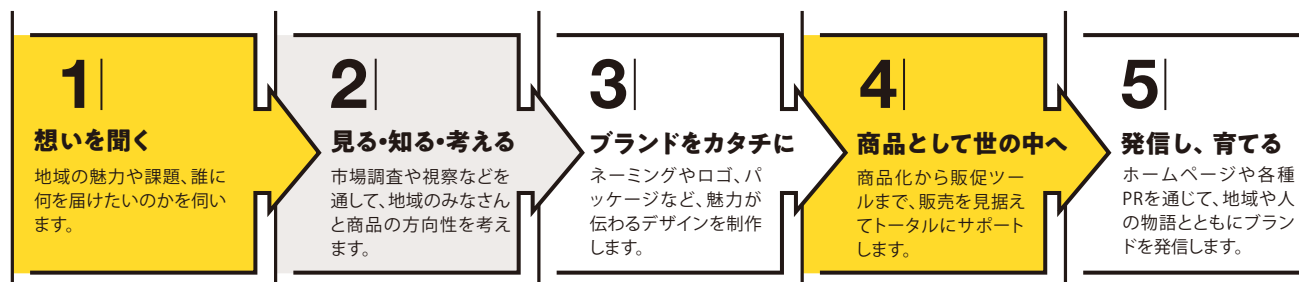
地域みなさんと一緒に考える 商品開発からデザイン・情報発信まで

地域には、その土地ならではの素材や技術、そこに暮らす人々の想いなど、まだ知られていない魅力がたくさんあります。

ウエストでは、そうした地域の魅力を掘り起こし、「誰に、何を、どう伝えるか」を地域みなさんと一緒に考えながら、商品開発やネーミング、パッケージデザイン、販促、情報発信まで、地域ブランドづくりをトータルでお手伝いしています。



地域ブランドづくりの流れ



支援事例

豊郷味噌「とよさと物語」ひとさじの味噌から、豊郷を知ってもらう。

POINT 1 地域みなさんと「一緒に考える」

今回は豊郷町商工会女性部から、お土産用味噌のネーミングとパッケージについてご相談いただきました。「一緒につくりたい」という想いを受け、若手デザイナー 2 名も参加。地域みなさんとブランドづくりを進めました。



POINT 2 「見る・知る」から、魅力をカタチに

三重県の「VISON」を視察し、商品のネーミングやパッケージの工夫を研究。視察後にはデザイナーによる勉強会も開催し、気づきやアイデアを共有しながら商品の方向性を考えました。



デザインラフ検討

POINT 3 つくって終わりではなく、その先へ

誕生した豊郷味噌「とよさと物語」は、東京・日本橋の「ここ滋賀」へ。さらにホームページも制作し、農家さんや味噌づくりに関わる方々を取材。商品とともに、豊郷の人や地域の魅力を発信しています。



「地元の味を未来に残したい」。そんな豊郷町商工会女性部のみなさんの想いから始まった味噌づくり。滋賀県産のみずくぐり大豆や近江米「きらみずき」など、地域の素材と人の手によってつくられた味噌に、豊郷の魅力や人々の想いを重ね、「とよさと物語」という地域ブランドへ。パッケージは、手に取った人が絵本のページをめくるように豊郷の物語に触れられるデザインに仕上げました。ネーミングやパッケージをつくるだけでなく、地域みなさんと一緒に考え、商品を育て、その魅力を地域の外へ届けていく。

ウエストは、地域の「いいもの」を「伝わるブランド」にするお手伝いをしています。



「地域ブランディング」の詳しい説明はぜひお問い合わせください！ TEL.0748-43-0155 (月-金/9:30-17:00)

みなさんの想いをカタチにする…そんなスタッフを紹介いたします！

今月のValue人 20

沖縄の地で、ゼロから支社を立ち上げる

横浜の広告代理店で20年間勤務した後、40歳で沖縄へ移住した堀内さん。地元企業でさまざまな業務を経験するなか、自身の独立を考えていた時に会長の西山さんから声を掛けられ、2021年1月にウエスト沖縄支社を立ち上げました。「一から会社を立ち上げ、安定させる経験が自分自身の成長と、やりたいことへの近道になる」と考え、沖縄の地にウエストの看板を掲げることを決意。現在は行政からの委託事業を中心に、支社の基盤づくりに取り組んでいます。大手企業、地元の小規模企業、そして支社の立ち上げと、異なる環境で培った経験を生かしながら、沖縄で新たな一歩を積み重ねています。



沖縄支社所属 支社長
堀内 達也
Horiuchi Tatsuya

沖縄の発展につながる会社を目指して

仕事でも私生活でも、堀内さんが一番大切にしているのは「何事にも嘘をつかない」こと。沖縄支社は立ち上げから5年を迎え、これまで比較的順調に歩んできましたが、今後は仕事量をより安定させる仕組みづくりが課題だと話します。その先に描いているのは、仕事やボランティアを通して、沖縄の地域活性化や発展に貢献できる会社になること。休日はO-50サッカーリーグでプレーし、ジムでも汗を流しています。持ち前の体力とこれまでの経験を力に、沖縄支社の次のステージを見据えています。



ウエストは優しい人柄の社員が多く、困っている人がいればすぐに手を差し伸べる会社です！



好きなのところをトリミング！ 図工室アートイベント「トリム」を開催しました。

近江八幡市 アートイベント

9月12日、桐原コミュニティセンターで開催されたイベントにお声がけいただき、アートイベント「トリム」を実施しました。大きな絵の中から、「ここが好き!」という部分を自分で探してトリミングし、小さな一枚の作品として持ち帰るイベントです。

参加してくれたのは、小さなお子さんから大人の方まで。中には、まだ文字を書くこともできない小さなお子さんが、大きな絵をじーっと眺めながら、小さな手で一生懸命「自分の好きなのところ」を探る姿もありました。同じ大きな絵から切り取っているのに、選ぶ場所はみんな違う。

出来上がった作品も、一枚一枚まったく違います。絵を上手に描くことだけが、アートではありません。「自分は、ここが好き」と選ぶことも、ひとつの表現。



図工室では、看板づくりだけでなく、こうしたアートイベントやワークショップの企画・実施も行っています。会社や地域のイベントなど、「何か一緒にできない?」というご相談も、図工室へどうぞ。